

平成22年9月

第21号

# 自治連だより

発行元 八千代市自治会連合会  
代表者 齋藤勝廣  
編集 八千代市自治会連合会  
編集委員会

## 会長あいさし

八千代市自治会連合会 会長 齋藤 勝廣  
平素の自治会活動に対し格段のご支援、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

去る5月16日(日)に開催された平成22年度の総会につきましては自治会長はじめ関係者多数のご出席を賜り誠にありがとうございました。さて、本市も6月末現在192,987人、80,281世帯となりその中で自治会として組織されている数は237自治会となっております。組織率は60パーセント前半と低い状況下にあります。自治会連合会としては、なんとか多くの市民の皆様が自治会に加盟していただきますよう広報活動や加盟PR、入会要請を行っています。

又、本年2月3日には近隣7市の「浦安、市川、松戸、鎌ヶ谷、船橋、習志野、八千代」自治会代表者会議が今回八千代市が当番となり市役所大会議室で開催されテーマとして自治会長の高齢化が進行する中、共通の課題としていかに後継者を育成するかについて議論がなされ内容については表彰制度やイベントへの参加要請など世代交代の為の、貴重な意見交換の場となりました。このように近隣他市との交流を図りながら参考にしていきたいと考えています。

今年の夏は、異常気象による猛暑が続きました。又、所によっては集中豪雨に見舞われ大きな災害をひきおこしました。幸いにして当市に於いてはそのような事はありませんが、しかし豪雨などの災害は何時くるかわかりません。自治連は災害時については普段から行政、警察、その他関係団体と連携する中で迅速な対応を図ってまいります。

今後とも会員各位のご指導、ご協力を切にお願ひ申し上げます。

## 豊田市長の挨拶

八千代市長 豊田 俊郎

自治会の皆様方には、日頃より市行政にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成18年から進めていた、一般廃棄物最終処分場の恒久対策工事が、昨年12月に完了し、今年4月から供用を開始しました。今回の工事で、処分場の埋め立て容量が増えましたが、処分場を長く使うためには、市民の皆さんのご協力が不可欠です。ごみの減量推進、再資源化システムの構築等、市が実施する施策へのご理解と共に、自治会内においてもごみの減量に引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、昨年度から手続きを進めていた「新川周辺地区都市再生整備計画」については、国の交付金の交付が決まりました。今年度から5か年計画で「人と人、人と自然がふれあい、潤いとやすらぎが溢れる水と緑のまちづくり」を目標に、市のシンボリックな新川を中心とした「新川周辺地区」の整備を進めます。

また、現在、平成23年度から10年間の次期総合計画の策定を進めているところであり、厳しい社会状況の中でも次世代へ確実に受け継がれるためによりよいまちづくりを進めていきたいと考えております。自治会の皆様には、今後とも、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 平成22年度 自治会連合会総会報告

平成22年度 八千代市自治会連合会総会が5月16日(日)、豊田市長、西村市議会議長をお迎えし、市役所2階会議室で開かれました。冒頭に自治会活動の功労者20名の方を自治会連合会として表彰しました。

会議は、出席122、委任76、合計198で過半数に達し成立。議長に横山副会長を選出し、平成21年度事業報告と収支決算、平成22年度事業計画と収支予算、役員改選について審議し、各議案とも賛成多数で承認されました。(詳細は左記に掲載)

### ◆平成21年度 事業報告

平成21年度に実施した主な事業は次のとおりです。

#### ▼防犯灯保険に加入

平成21年7月、自治会が管理する1万3千本の防犯灯に対し、対人・対物損害賠償保険を掛けました。

#### ▼自治連だよりを発行

第19号(9月)及び第20号(3月)をそれぞれ5万2千5百部作成し、加入全世帯に配布しました。

#### ▼市政懇談会を開催

平成21年10月、12月にかけ、大和田、高津、緑が丘、睦、阿蘇、村上、八千代台、勝田台の全7地区と役員会で合計8回開催しました。

#### ▼講演会を実施

「市内の犯罪件数と犯罪弱者の安全」をテーマに、防犯組合連合会と合同で平成22年

2月11日、市役所2階会議室で講演会を行いました。

#### ▼その他

総会・定例役員会等の会議を開催しました。

### ◆平成21年度 収支決算

収入 総額は213万9千493円。主な収入は、加入自治会からの会費

96万40円、市からの補助金30万円、自治連だより広告料などの雑収入42万193円です。

#### ▼支出

総額は143万5千998円。主な支出は、会議費用などの総務費に26万6千375円、地区運営会議助成金(15万6千円)や防犯灯保険(15万6千890円)、自治連だより発行(74万7千495円)、講演会費(5千円)などの事業費に114万5千965円

です。

なお、収支の差額70万3千495円は平成22年度に繰り越しました。

### ◆平成22年度 事業計画

基本的に、平成21年度とほぼ同様の事業を実施する予定ですが、平成22年度は視察研修を開催する予定です。

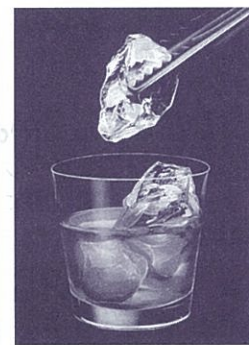
### ◆平成22年度 収支予算

平成21年度とほぼ同様の予算で、予算総額は歳入歳出とも251万4千495円です。

### ◆自治会連合会 表彰

本年度は左記の20名の方を自治会活動の功労者として表彰しました。(敬称略)

- ▼自治会推薦
- ▽秋田 悦子(高津団地自治会)



八千代で生まれた世界の氷 コクボの

# ロックアイス

小久保製氷冷蔵株式会社  
本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)  
ロックアイスは小久保製氷冷蔵(株)の登録商標です。

## 平成22年度市政懇談会開催予定

9月18日(土)	10:00	八千代台地区
10月9日(土)	14:00	高津・緑が丘地区
10月16日(土)	14:00	村上地区
10月31日(日)	10:00	阿蘇地区
11月6日(土)	14:00	睦地区
11月7日(日)	10:00	勝田台地区
11月21日(日)	10:00	大和田地区

- ▽猪狩 裕文(八千代台自治会)
- ▽岩井 健三(高津自治会)
- ▽久保田 節子(八千代台自治会)
- ▽坂田 研一(パークシティ自治会)
- ▽高橋 健(辺田前自治会)
- ▽中張 はま子(八千代台南自治会)
- ▽原 弘志(八千代台南自治会)
- ▽松寄 和子(サンコーポ勝田台自治会)
- ▽村木 幹雄(緑が丘2丁目自治会)
- ▽森 繁(村上団地中)
- ▽立石 敏夫(中宿区)
- ▽土屋 一男(下宿第1区)
- ▽松下 芳昭(つつじ自治会)
- ▽松本 敏雄(下宿第2区)
- ▽山田 作藏(大和田新田ひまわり町会)
- ▽磯部 朝道(五月会自治会)
- ▽稲子谷 喜造(上高野ふづき自治会)
- ▽今井 一夫(上宿第4区)
- ▽伊関 清司(神島自治会)
- ▼自治会連合会長推薦

八千代市自治会連合会平成22年度役員紹介

会長	齋藤 勝廣 (島田台区)
副会長	横山 博美 (大和田新田下区) (防)
	中台 巍 (大和田新田上区)
	村田 末信 (新島田町会) (編)
	戸部 正信 (米本南自治会)
	土門 俊和 (栄町町会) (防長)
	武田 哲三 (北東自治会)
	中原 美明 (サンコーポ勝田台自治会)
	伊藤 禎造 (フジエ八千代管理組合自治会)
幹事	寺木 善信 (高津団地自治会) (防)
	荒井 郁郎 (島田第二自治会) (編)
	宇佐美 光亮 (小池区) (防)
	福崎 賢一 (大和田地区自治会) (編)
	黒崎 啓一 (仲新山自治会) (防)
	原 秀雄 (上高野ふづき自治会)
	手塚 宏昭 (八千代台南町会) (防編)
	山崎 英美 (八千代台自治会)
	山川 有三 (勝田台自治会) (防)
会計	福田 富生 (台町自治会) (編)
監事	毛利 幸子 (小坂橋北町会)
	細谷 光子 (勝田台一丁目西自治会) (編)

(注) 「編」は編集委員  
「防」は防犯部役員  
「防長」は防犯部長

八千代市防犯組合連合会の主な役員

会長	宮澤 宏之 (八千代台地区)
副会長	土門 俊和 (村上地区) (自)
	花島 博信 (大和田地区)
	村木 幹雄 (高津・緑が丘地区)
	松永 孝悠紀 (睦地区)
	片桐 弘司 (阿蘇地区)
	栗橋 利輔 (村上地区)
	越川 晃男 (八千代台地区)
	中村 三也 (勝田台地区)

事務局長 五十嵐 正彦 (高津・緑が丘地区)  
(注) 「自」は自治会連合会推薦

各地区だより

大和田地区

16年になります。日頃小さい体感地震は頻繁に発生しています。もし千葉県近郊で大地震が起きたら・・・政府では30年以内には

「東京湾北部地震」が発生する確率を70%と発表しています。その時の八千代の推定震度は6強。(数字データについては「平成19年度千葉県地震被害想定調査」を元にしていま

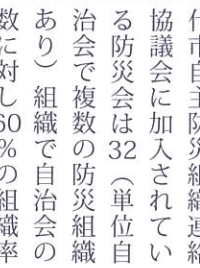


全てのライフラインが寸断、高速・幹線道路や鉄道が不能、家屋・ビル等が倒壊、看板や窓ガラスの落下、地下鉄や地下街に閉じ込め、各地で液状化や火災が発生など。それに多数の帰宅困難者が発生することでしょう。

災害時は住民・地域・企業・行政が互いに助け合い命を守り、生活をしていくことが必要です。そこで大和田ブロックの現況を検証してみ

大和田ブロックは京成電鉄大和田駅から東葉高速八千代中央駅(ゆりのき地区)・大和田西小学校までと広く、平成8年の東葉高速開通に伴い市内でも人口の増加が著しい地域です。大和田地区の人口は約48,000人(約18,600世帯)。八千代市の人口は、約193,000

人(約80,000世帯)。大和田ブロックの人口は八千代市の人口の25%を占めています。又現在自治会に加入されている世帯は8,000(39自治会)世帯で加入率43%となつています。又八千代市自主防災組織連絡協議会に加入されている防災会は32(単位自治会で複数の防災組織あり)組織で自治会の数に対し60%の組織率ですが、まだ防災組織を結成されていない自治会が16あります。防災に対する自治会の役割は非常に重要です。是非防災組織の結成をお願いします。



写真平成21年11月3日「萱田・ゆりのき地区防災フェスタ」八千代市立萱田小学校 校庭



防災会では単位防災会の訓練はもちろん、地区内の連携を図るため、大和田地区、萱田・ゆりのき地区、大和田新田地区と3つに分け、毎年合同で防災訓練を実施し、行政や地域の自治会、支会、民生委員、消防団・学校・赤十字奉仕団他、皆様の協力を得て開催しています。

今後も地区の訓練を継続し、日頃からの連携を深める事が重要で

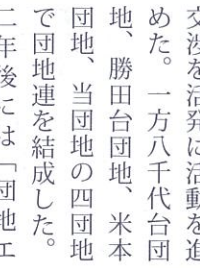


た。同時に市区長連合、防犯組合に加盟した。当時は五地区に区分されていた。当自治会は大和田地区三十五自治会に一員としてスタートした。

「高津・緑が丘地区」と立ち自治会活動」昭和四十七年五月、習志野原の雑木林に公団住宅の開発によって誕生、八千代市政施行五年目にして人口十万台に達した。

入居して見ると警察はなく、医院、幼稚園、駐車場、商店街も少なく通勤の足となるバス道路も一本だけと、な

力を入れました。その結果、文化、スポーツを含む三十二のサークルが誕生した。サークル協議会を結成し地域活動にも参加し現在に至っている。

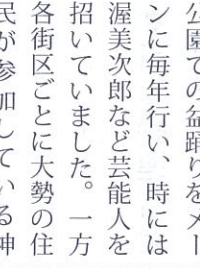


恒例となっている団地祭りも初期には運動公園での盆踊りをメインに毎年行い、時には渥美次郎など芸能人を招いていました。一方各街区ごとに大勢の住民が参加している神輿、山車には大きなコミュニケーションが生まれました。五年ごとの記念まつりは団地の夜空に火花を打ち上げ住民の楽しみになって

自衛隊側道路の幅、路上駐車対策等共通の課題を集約し関係機関と折衝に当たった。また同時に団地調整池が運動公園として市に移管されたのを期に、その運営を地区連に委ねられ現在に至っています。こうしたさまざまな活動が現在の「自治連」「地区連」へと繋がっていると思えます。

入居して一番の問題点は「人の和」「絆」ではなかったか。若い世代で子供達も多く、当時の流行語にもなった「団地族」に反発を感じ、先ずは住民間の親睦を図ることを目的に子供会の結成、盆踊り、運動会、各種球技大会を行うことによるサークル作りの育成に

入居四年目に始めて消防署の協力の下、ハシゴ車、救急車、初期消火訓練を行い、以来



入居して一番の問題点は「人の和」「絆」ではなかったか。若い世代で子供達も多く、当時の流行語にもなった「団地族」に反発を感じ、先ずは住民間の親睦を図ることを目的に子供会の結成、盆踊り、運動会、各種球技大会を行うことによるサークル作りの育成に

入居して一番の問題点は「人の和」「絆」ではなかったか。若い世代で子供達も多く、当時の流行語にもなった「団地族」に反発を感じ、先ずは住民間の親睦を図ることを目的に子供会の結成、盆踊り、運動会、各種球技大会を行うことによるサークル作りの育成に

入居して一番の問題点は「人の和」「絆」ではなかったか。若い世代で子供達も多く、当時の流行語にもなった「団地族」に反発を感じ、先ずは住民間の親睦を図ることを目的に子供会の結成、盆踊り、運動会、各種球技大会を行うことによるサークル作りの育成に



洗面化粧台の下で水漏れしている。蛇口からポタポタ水が漏れている。トイレが詰まって流れない。こんな時、おまかせください。

当社は水周りのホームドクターとして、ベテランスタッフが地元ならではのサービスを迅速丁寧に提供させて頂いております。

株式会社 長岡工作所

八千代市上下水道指定工事店 八千代市萱田 2285 番地  
TEL 047(483)4051  
FAX 047(484)9047  
http://www.109.gr.jp/nagaoka/  
当社は地域安心ネット109の会員です。



安心という明日をお約束します

北総警備保障株式会社

取締役社長 宮崎 武則

八千代市緑が丘1-1-1

TEL 047(480)0708 FAX 047(480)0688

八千代市に「選べる4つの葬儀式場」

- ①家族葬・一日葬専用式場 Attain 勝田台ホール
- ②こだわりの家族葬 こころのいおり 道順庵
- ③八千代中央駅より徒歩3分 Attain ゆりのきホール
- ④低価格に特化したプラン 安宅記念会館

株式会社 安宅

0120-76-9494

毎年方法を変えながら実施している。十五年前阪神・淡路大震災を期に自主防災会を設立し、団地全体で六防炎会。当自治会は四防炎連合会として活動を続けている。今年度は高津小学校が千葉県の防災モデル校に指定されたこともあって共同で訓練を行う予定です。

自治会発足と同時に六十五歳以上の長寿会を発足させ、当時は高齢者も少ない時代でした。現在は少子化、高齢化も進んでいる。



十五年前に発足した社会福祉協議会高津団地支会の活動と共に当団地はUR機構の全国八箇所しかない「高齢者優遇措置対象団地」に指定され、生活支援アドバイザーが常駐している。「孤独死をなくそう」を合言葉に運動の強化を進めています。

### 睦地区

#### 第25回「福祉祭り・睦」開催

夏本番、今年は大変な猛暑の中、社会福祉協議会睦支会主催の第25回「福祉祭り・睦」が7月31日(土)、睦スポーツ広場で盛大に

開催された。このイベントには、睦区長連合会も他の団体と共に参加、事前の打ち合わせを数回開催し本番へ、数日前には、グラウンドの草刈りに、テント・櫓等の設置場所のライオン引き、又別のグループは市場への買い出し

等々、各自役割分担を決め事前作業を進めてきました。いよいよ当日、天候も快晴非常に暑い中、スタッフの心も熱くスタート、20数名の櫓組による櫓の組み立て作業、毎年見えています。同時進行で櫓の周りは、各自治会より持参したテント、農協でお借りしたテントの組み立て、電気の配線等々、手の空いた人は、小学校・中学校へ椅子等を借りに、また当日の買い出しにと作業は手際よく進まれています。大体の設営が完了するのが午前11時過ぎ、早めの昼食後は各持ち場に移動して、午後からは、売りに変身、売店・金魚

すくい・玩具・カキ氷・綿菓子・射的等の売店に分散、慣れない手つきで各区長も大奮闘、ただし、焼き鳥・焼きそば・フランクフルト等の持ち場は中々慣れないので区長さんも御辞退をしています。

午後から祭りの開始、

昨年より人の出足は少し早いようで、結構にぎやかに始まりました。

今年の演目に「カラオケ」のタイムがあり、異変が一つ、他の地区の夏祭りには若い人の出番があるかも知れませんが、睦地区では、今まで演目に「カラオケ」の時間を取り入れた事があります。

が、若い人の出番はな

が、若い人の出番はな



### 阿蘇地区

#### 猛暑の中、40周年の夏を彩った七夕飾り

米本団地恒例の夏祭り、連日の猛暑の中、7月31日、8月1日の二日間開催され、子供から高齢者まで多くの人が賑わいました。今年、自治会創立40周年の節目の年とあって、のべ368名の皆さんの参加で作った見事な「七夕かざり」が遊歩道を彩り多くの皆さんから「きれい!」と感動の声が寄せられ写真も撮る人も多く見られました。盆踊り会場では、ふれあいサロンの皆さんの「パンプー太鼓」の演奏、また米寿会の皆さんのリードで他地域からの参加を含め老若男女が楽しんでいました。ご来賓として豊田市長、八千代市社協の山崎副会長にもお祝いのご挨拶を頂きました。遊歩

道では、夜店の賑わいの中で小中学生と高齢者が真剣な顔で「縁台囲碁・将棋」を楽しんでいました。二日目は幼児向けの「どじょうつかみ」、そして役員手作りの「山車・みこしの巡行」、ワッショイ! ワッショイ! の元気な声も響きました。



#### 米本南自治会園遊会

この園遊会は、昭和四十五年、第一期米本団地入居が始まった翌四十六年の8月に、第一回納涼ビアガーデンとして開催されたのが始まりでした。夏祭りとしては、当初、米本団地自治会側と共催していましたが、平成四年八月を最後に夏祭りの共催参加をとりやめ、毎年7月に開催している独自の園遊会のみとし、今年、三十九回目を無事終わりました。この手作り園遊会は、団地内の第一公園内広場で、自治会の各分科会及び会員個人による色々な食べ物のお店、福祉及び米本南小

### 村上地区

#### 「同一地域の生活の和と親睦を求めて」

黒沢自治会は、八千代市制となつて約十年後(昭和五十二年)、村上団地造成も完了し、上団地造成も完了し、同時期に十数世帯で産声をあげ、現在八十六世帯となつております。当自治会は、村上小学校、村上中学校も近く、低学年の通学に



は、大変恵まれた地域であります。自治会活動も三十数年の歴史を重ねるに至り老若男女、住民の構成変化に留意しなければならぬことを痛感し、皆で協力しあつてつくり出す餅つき大会を役員会で決定。昨年の暮第一回を実施、百人を超える参加者で盛り上がり楽しく無事に終了しました。隣接する自治会の方々、場所を提供していただいたIさん宅、当自治会会員、スタッフの方々に心から感謝いたします。今日の達成した「想い」繋がり」を大切に育んでいけるような活動を原点として、大事にして行きたいと思います!!



村上地区恒例夏祭り開催される。猛暑の今夏、村上地区では各自治会、町会を主体に子供会等を交え、恒例の夏祭り大会が最寄りの公園や広場で盛大に開催されました。先ず、七月二十四

### 一総合建設業一



## 市原建設工業株式会社

〒276-0011 八千代市佐山 2009  
TEL:047(488)2300(代) FAX:047(488)2310

E-mail ichi-ken@ichi-ken.co.jp

千葉県八千代市で最も信頼される不動産総合企業へ



〒276-0046 八千代市大和田新田76-46  
TEL:047-450-3452 FAX:047-450-3453

http://www.okamura-home.co.jp/



【分譲情報】www.okamura.co.jp  
【賃貸情報】www.okamura.com

## 株式会社 オカムラメイト

■緑が丘本店  
〒276-0049 千葉県八千代市 緑が丘 1-2-2  
TEL.047(458)6667 FAX.047(459)6276

■村上支店  
〒276-0029 千葉県八千代市 村上南 1-2-2  
TEL.047(481)6888 FAX.047(481)6877

■船橋日大前支店  
〒274-0060 千葉県船橋市 坪井東 1-4-1 船橋日大前駅構内  
TEL.047(402)0081 FAX.047(402)0661

(土)二十五日(日)に栄町町会と村上団地、又、翌週の三十日(金)三十一日(土)には上高野連合自治会、同三十一日に台町自治会、更に八月二十一日(土)にはクラシード自治会の順での開催でした。



まつりは、周辺を含む地域の皆様との交流と親睦を深め、明るく楽しい街づくりを目指し、神輿、太鼓、おどり、各種ゲーム、さらに屋台での飲み物や焼きそばの販売など、それぞれの主催者が地域に根ざした趣向を凝らし、地域の活性化に大いに役立つ有意義な催しであったと思えます。

**八千代台地区**

**自治会創立50周年**

八千代台自治会は、昭和三十三年五月二十六日に発足しました。千葉県住宅供給公社が全国初の試みとして旧陸軍習志野練兵場の一部と八千代台町高津新田の山林を住宅造

成しての戸建て住宅千戸が、最初の会員でした。東京や千葉市に勤めるサラリーマンを中心に、新しく造られた八千代台駅や4月に開校した小学校はあるものの、道路は土のまま凸凹道で雨が降れば泥のぬかるみ道となるなど、西部劇に出てくるような風景の街でした。

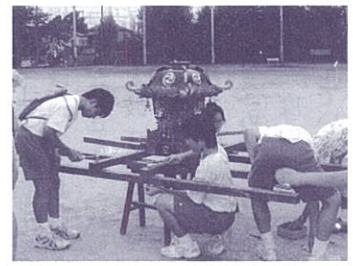
トイレの汲み取り、ゴミ収集、防犯灯の設置など、自治会の活動がなければ、地域の生活は成立しませんでした。会員の積立て金や地域の商店の寄付金で自治会を運営して、活動の拠点となりました。高津団地ができたとき、バスの迂回路をつくるため市の要求で自治会館と敷地を市に寄附し、新しい会館がつくられ、一階を市役所支所、二階と三階を自治会が使用することになり、自治会活動はさらに強化することが出来るようになりました。

あれから五十年、その五十年を記念して、自治会五十周年記念誌を発行し、市内各自治会にもお送りいたしました。自治会活動の参考にしていただければ幸いです。

**集会施設の建設**

八千代台東町会が結成されて50数年の歳月が流れ、この度3度目の集会施設の建設計画が総会で可決されました。先の集会施設は建設より30年以上たつていて、老朽化が進んでいました。また公会堂条例に基づき公会堂と呼ばれていましたが、今回からは、条例の廃止にあたり名称ともども変えなければならなくなっています。そして集会施設新築に当たり、土地が狭隘なため隣接地を50坪ばかり購入しました。それで町会独自の財産を持つことになり、登記の関係から町会規約を改定し、地縁団体として法人格を取得しました。このように様々な準備をした上で、先人が30年蓄えてくれた自己資金と市からの援助金を合わせて、70坪の重量鉄骨の集会施設を新築する運びとなりました。しかし建設資金が500万円あまり不足する予定で、これから寄付金を集めたり町会債を発行したりと資金調達で頭を悩ませる日々が続きます。ですが、次世代の町会員に引き継いでゆく大切な財産ですので出来るだけしっかりとしたものを作って残してゆきたいと願っています。

と、合同で会場整理や模擬店を行い、この地域の中学生力を発揮してもらった。



夏祭りの大きなテーマを「ゴミの減量」とした。毎年ゴミの後始末が大変だからである。午後4時の開場から、ゲームや飲食、吹奏楽部、子どもみこしを行い、6時から盆踊りを始めるといふ段取りは変わらない。ただ、来場者に容器再利用と積重ねての廃棄をお願いした。

定着させたいと思っ中学生にアンケートをお願いし、八千代市長も挨拶の中にこの試みを織り込んで話をしてもらえた。

中学生がどのくらいの力を持っているか、校長先生と相談しながら役割を分けていったが、満足できる仕事をしてもらえた。感謝

**勝田台地区**

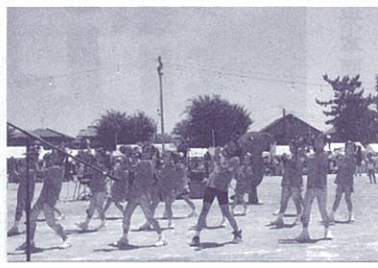
**「第二回ファミリーフェスタ」**

勝自連と社協勝田台支会とが共催し7月19日(月)海の日、勝田中央公園内2会場にて開催されました。これ以上ない晴天に恵まれ、催事参加者、並びにスタッフを含め、約790名また、当日の来場者は昨年を大幅に上回る400人近くと予測され、多くの皆様のご協力、ご支援により更なる活性化を図ることが出来ました。

①多目的広場では、三世代交流演技として、幼稚園児100名による「ハーモニカ演奏、勝田台小のソーラン踊り、吹奏楽演奏、八千代高校の吹奏楽部の演奏に拍手喝采。ジュニアエアロビクスダンスの皆さんは、夢半島千葉国体のマスコット、チーバ君を連れて来場。

とレクダンス、フォークダンスが始まり、和太鼓競演に続き、西風連の阿波踊り、親子三代ふれあいの輪がさらに大きくなりました。

②バラ花壇前広場で「交通安全体験コーナー」を設置。県から交通安全診断車「ちとらくん」とシートベルト体験車「コンビンサー」を借用、八千代市では初の披露との事で、大勢の方々に体験していただきました。



来賓として、豊田市長、西村議長のご挨拶もあり、会場は大いに盛り上がりました。午後からは「子ども集まれ科学実験」ペットボトルを使った水ロケット浮沈子やブーメラン、ボンボン船に大喜び、「親子と楽しもうスタンプラリー」でゲームに熱中しました。「夏の宵を楽しく踊ろう」

とレクダンス、フォークダンスが始まり、和太鼓競演に続き、西風連の阿波踊り、親子三代ふれあいの輪がさらに大きくなりました。

②バラ花壇前広場で「交通安全体験コーナー」を設置。県から交通安全診断車「ちとらくん」とシートベルト体験車「コンビンサー」を借用、八千代市では初の披露との事で、大勢の方々に体験していただきました。



③防犯パトロール隊員60名以上、自治会関係者や、実行委員のご協力で事故もなく、怪我もなく、地域に根づきつつ、「ファミリーフェスタ」は終了しました。

新しい編集委員を2名迎えて21号を発行しました。今回から総会で質問がありました。発行部数を増刷した分、役所の協力(生活安全課の力添えにより)を得て、各支所にも配置できるようにになりました。自治会の加入率アップのための良い題材になると思えます。

**編集後記**

昨年、この時期「自治連だより」の編集に大きな転機が訪れていました。19号・20号の編集後記で報告済みのことですが、このスペースを利用して目的を達成することに賛同して頂いた広告主(敬称略)を報告いたします。

「小久保製氷冷蔵株式会社」(2回連続掲載)「明治ゴルフセンター」「株式会社安宅」「つば八」周郷建設株式会社「株式会社小池電機」未広自動車工業株式会社「北総警備保障株式会社」「株式会社川城建設」「レストラン」ロス・アンジェルス「株式会社AHCアットホームセンター」株式会社サビパター「株式会社佐藤内装」シャディ・サラダ館「有田社田中住プランニング」石神整形外科医院「有限会社内山測量事務所・内山土地家屋調査士事務所」「有田社市川電気」名物市場「社会福祉法人ひこばえ新木戸保育園」計20社(延べ21社)の協力を得ることが出来ましたがこの広告が実際に「実」になったかの把握は、我々としては出来ませぬが「実」になったと信じています。

新しい編集委員を2名迎えて21号を発行しました。今回から総会で質問がありました。発行部数を増刷した分、役所の協力(生活安全課の力添えにより)を得て、各支所にも配置できるようにになりました。自治会の加入率アップのための良い題材になると思えます。

内外装タイル工事  
環境にやさしい  
室内エコカラットタイル工事

室内クロス張工事・その他張替工事

**有限会社 佐藤タイル工業 佐藤内装**

〒276-0015 八千代市米本2380-59  
TEL 047(488)6412  
FAX 047(488)6413

自家農園レストラン  
**ロス・アンジェルス**

■営業時間 11:00~24:00  
■Tel 047-484-3388  
■千葉県八千代市勝田台南3-1-11  
■ぐるなび加盟店です(お得なクーポン掲載中)

SINCE 1977

なんでもサービス おたすけします  
**便利屋 おたすけ隊**  
隊長、以下名職人がいます。  
八千代台東 5-13-20 TEL.482-8664

郷土の発展と共に歩む  
創業昭和2年

建築・設計・施工

**周郷建設株式会社**

代表取締役会長 周郷 紀男  
代表取締役社長 周郷 寿雄

八千代市大和田新田406

TEL 047-450-3024(代)  
FAX 047-450-0576